

事 務 連 絡

令和 2 年 6 月 2 日

関 係 大 学 長 殿

岡山県教育庁教育政策課

令和 3 年度岡山県教育委員会職員（埋蔵文化財発掘調査員）の募集について

当教育委員会では、埋蔵文化財の発掘調査・保存処理等の業務に従事する職員を別添「要項」により募集いたします。

つきましては、貴校の学生で「要項」の受験資格に該当する方に、御周知くださいますようお願いいたします。

なお、要項は岡山県教育庁教育政策課のホームページからもダウンロードすることができますので、併せて御周知願います。

(問い合わせ先)

〒700-8570

岡山県岡山市北区内山下2-4-6

岡山県教育庁教育政策課人事班

電話 086-226-7568 (直通)

Fax 086-224-2135

**令和３年度岡山県教育委員会職員（埋蔵文化財発掘調査員）
採用候補者選考試験実施要項**

１ 試験の目的

この試験は、令和３年度岡山県教育委員会職員（埋蔵文化財発掘調査員）採用の選考資料とするために実施します。

２ 採用職種

埋蔵文化財発掘調査員

３ 採用予定人員

２ 名

４ 職務内容

岡山県内の埋蔵文化財の発掘調査や調査報告書の作成，出土品の保存処理のほか，広く文化財の保護や活用等に関する業務に従事することになります。

５ 求める職員像

- (1) 公務員としての高い倫理観と使命感を持ち，自ら考え，積極的に行動できる職員
- (2) 発掘調査業務，報告書の作成，出土品の保存処理に必要な知識や専門性を有するとともに，幅広く文化財に関する知識の習得や文化財の活用，継承について意欲があり，不断の自己研さんに努める職員
- (3) コミュニケーション能力や課題解決能力など，社会人として必要な資質を備えた職員

６ 受験資格

- (1) 次のいずれにも該当する者
 - ア 昭和５５年４月２日以降に生まれた者
 - イ 大学若しくは大学院で考古学又は保存科学を専攻した者，又はこれに準ずる者
 - ウ 博物館法（昭和２６年法律第２８５号）第５条に規定する学芸員の資格を有する者又は令和３年３月３１日までに取得見込みの者
- (2) 上記(1)にかかわらず，次のいずれかに該当する者は受験することができません。
 - ア 日本の国籍を有しない者
 - イ 地方公務員法（昭和２５年法律第２６１号）第１６条に規定する欠格条項に該当する者
 - 例えば，次の事項に該当する者です。
 - ・ 禁錮以上の刑に処せられ，その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
 - ・ 岡山県職員として懲戒免職の処分を受け，当該処分の日から２年を経過しない者

７ 受験申込みの受付

(1) 申込書記載による方法

ア 受付期間

令和２年６月１５日（月）から令和２年６月２６日（金）までの期間中（土曜日及び日曜日を除く。），８時３０分から１７時１５分まで

郵送の場合は，６月２６日（金）までの消印があるものは有効です。

郵便事故があった場合の責任は負いません。（簡易書留が望ましい。）

イ 提出書類

(ア) 受験申込書（所定の様式による。）

(イ) 受験票（所定の様式による。）

(ウ) 発掘調査歴、保存処理実績及び業績歴（所定の様式による。）

※ (ウ) について該当がない場合も、「該当なし」と記入し提出してください。

※ 受験票の表面に宛先を明記し、必ず63円切手を貼ってください。

実施要項等は、岡山県教育庁教育政策課のホームページからダウンロードすることができます。

ウ 受付場所

岡山県教育庁教育政策課人事班

〒700-8570 岡山市北区内山下2-4-6

電話（086）226-7568（直通）

エ 受験票の交付

受験票は、受付締切後7月21日（火）頃発送しますが、7月29日（水）を過ぎても受験票が届かない場合は、岡山県教育庁教育政策課人事班まで連絡してください。

(2) インターネットによる申込み方法

インターネットによる受験申込み（電子申請）も受け付けています。

受付期間

令和2年6月15日（月）8時30分から令和2年6月26日（金）17時まで

※ 詳細については、岡山県教育庁教育政策課のホームページをご覧ください。

電子申請は、システム管理等のため、一時的に使用できない場合があります。

8 試験の日時及び内容

第1次試験

令和2年8月2日（日）9：15～15：05			
一般教養試験 （択一式） 100点	専門試験 （記述式） 150点		実務試験 50点
	共通問題	選択問題	選択問題
	考古学	考古学又は 保存科学	考古学又は 保存科学

※ 試験当日は、受験票、時計（アラーム機能付きの場合には、音が出ないように設定すること。携帯電話による代用はできません。）、筆記用具（HB以上の濃さの鉛筆及び2H程度の濃さの鉛筆・シャープペンシル、消しゴム）、昼食のほか、考古学に関する実務試験には、デバイダー、三角定規（大・小）、真弧、コンパス、キャリパーなどの実測道具を持参してください。

一般教養試験（択一式）では、シャープペンシルは使用できません。

第2次試験

令和2年9月2日（水） 10：00～17：00	
適性検査	口述試験 （面接・口頭試問）

※ 第2次試験は、第1次試験合格者について行います。

9 試験会場

- ・ 第1次試験 岡山県庁 分庁舎（旧三光荘）
（岡山市中区古京町1-7-36）
- ・ 第2次試験 第1次試験合格通知書で指定する場所

10 選考基準等

(1) 第1次試験

ア 選考の方法

一般教養試験、専門試験及び実務試験を基に、総合的に選考する。

(2) 第2次試験

ア 主な評価の観点

口述試験

○面接・・・「態度・表現力」「積極性」「忍耐力・堅実性」
「協調性」「創造力・企画力」

○口頭試問・・・業務遂行に必要な専門的知識

イ 選考の方法

口述試験及び適性検査を基に、総合的に選考する。

11 合格者の発表

この試験の結果は、岡山県教育庁教育政策課のホームページに合格者の受験番号を掲載するとともに、受験者に試験結果の通知書を送付します。

- ・ 第1次試験合格者発表・・・8月21日（金）午前9時
- ・ 第2次試験合格者発表・・・9月30日（水）午前9時

12 試験結果の情報提供

- ・ 第1次試験の不合格者に、一般教養試験・専門試験・実務試験の得点を結果通知とともに情報提供します。
- ・ 第2次試験の受験者に、適性検査・口述試験の評価段階を結果通知とともに情報提供します。

13 受験申込書の請求先

岡山県教育庁教育政策課人事班

（〒700-8570 岡山市北区内山下2-4-6）

電話（086）226-7568（直通）

郵便で受験申込書を請求する場合は、宛先明記の返信用封筒（定形の場合は、94円切手を貼り付けたもの）を同封してください。

14 合格から採用まで

- ・ 合格者は、原則として令和3年4月1日付けで採用します。ただし、採用候補者となった者でも、学芸員資格を取得できなかった場合は採用しません。
- ・ 第2次試験の受験者で採用候補者とならなかった者のうち、若干名を補欠とし、採用候補者に欠員が生じた時には、その者を採用候補者とする場合があります。

15 給与

給料月額は、4年制大学卒（新卒）で194,300円で、このほか諸手当（扶養手当、通勤手当、住居手当、期末手当、勤勉手当等）がそれぞれの条件で支給されます。
（令和2年4月時点の制度の場合）

なお、今後の給与改定の状況によっては、支給額が増減することがあります。

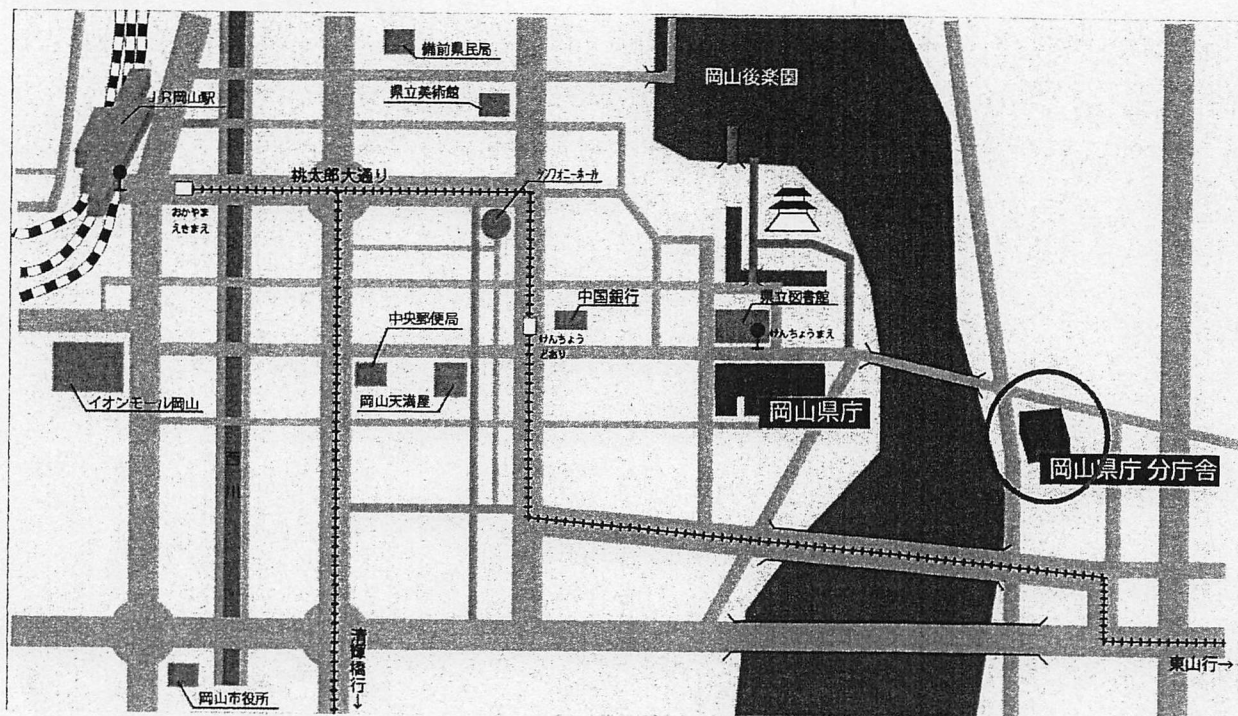
16 受験上の配慮

身体等の事情により、受験に際して特に配慮を必要とする場合は、受験申込み時に連絡してください。

17 その他

- (1) 受験申込書の記載内容が事実と相違する場合は、合格を取り消すことがあります。
- (2) 受験手続その他の詳細については、岡山県教育庁教育政策課に問い合わせてください。
- (3) 岡山県教育庁教育政策課のホームページでは、過去の受験者数・合格者数等も掲載しています。
- (4) 試験の延期や会場変更など緊急連絡事項をお知らせする場合には、岡山県教育庁教育政策課のホームページに掲載しますので、必ず事前に確認のうえ、受験してください。

受験会場案内



◇岡山県庁 分庁舎（旧三光荘）

岡山市中区古京町 1 - 7 - 3 6

◇分庁舎までのアクセス

（徒歩）

J R 岡山駅東口から約 3 km, 徒歩約 3 0 分

（バス）

岡電バス：県庁・岡電高屋行きに乗車。「県庁前」停留所で下車してください。

宇野バス：四御神行き，片上行き，瀬戸駅行き，長岡・駅前行きのいずれかに乗車。
「県庁前」停留所で下車してください。

両備バス：西大寺行きに乗車。「県庁前」停留所で下車してください。

めぐりんバス：県庁医大線，益野線に乗車。「県庁前」停留所で下車してください。

（路面電車）

東山行きに乗車。「県庁通り」停車場で下車してください。

※自家用車での来場は御遠慮ください。

**岡山県教育委員会職員（埋蔵文化財発掘調査員）
採用候補者選考試験受験申込書**

受験番号 ※						写真欄	
氏名	ふりがな					○写真は4×4cmで、6か月以内に撮影した脱帽、上半身のを貼ってください。 ○写真の裏面に氏名・生年月日を記入して、貼ってください。 ○受験申込の際、写真のないものは、受理しません。	
	昭和・平成 年 月 日生 歳 性別（ ）						
現住所	〒					月 日 撮影	
	TEL（ ） － 方呼出）						
連絡先	（現住所以外に連絡を希望する場合にのみ記入してください。） 〒						
	TEL（ ） － 方呼出）						
学歴	現在（最終）学校名	学部・学科名	所在地 （市町村まで）	在学期間	○で囲む		
				年 月～ 年 月	卒・中退 卒見込		
学芸員資格取得（予定）年月日			平成・令和 年 月 日				
職歴	（○で囲む） 無 ・ 有	職歴がある人は、その職務経歴を新しい順に記入してください。					
勤務先（新しいものから）				在職期間			
				年 月から現在在職中			
				年 月～ 年 月			
				年 月～ 年 月			

- ・ ※印の欄は記入しないでください。
- ・ 記入はボールペンで丁寧に書いてください。
- ・ 年齢は、令和2年4月1日現在で記入してください。

上記のとおり受験を申し込みます。
 なお、私は全ての受験資格を満たしており、上記の記載事項に誤りはありません。

令和 年 月 日

氏 名
（本人自署）

発掘調査歴

氏名

[illegible]

保存処理実績

氏名

[illegible]

業 績 歴

氏名 _____

論文・報告書名 (発表名)	掲載誌名	発 行 者 (学会等名)	発行年月日 (発表年月日)

備考

- (1) 著書、論文(卒業論文等含む)、学会発表等、在学中及び実務経験の中での業績、研究歴について記入すること。
- (2) 報告書の場合は、分担項目の題名等を明記すること。

受験票様式

(受験票の表面)

(住所)

様方

様

〒 700-8570 岡山市北区内山下2-4-6
岡山県教育庁教育政策課
TEL 086-226-7568 (直通)

【 受 験 心 得 】

- 1 試験場には必ず本票を持参すること。
- 2 午前9時15分までに着席すること。
(遅刻者には受験を認めません。)
- 3 当日、受験者の自家用車の駐車はできません。
- 4 ゴミは全て持ち帰ること。

※申込書記載による受験申込み

受験票の、表面・裏面ともに必要事項を記載の上、点線に従って切り取り、通常はがき又は63円切手を貼ったはがきに貼付し、受験申込書とともに提出すること。

※下記の貼付例を参照すること。

※電子申請による受験申込み

受験票の裏面に必要事項を記載の上、点線に従って切り取り、試験当日に持参すること。

また、写真も忘れずに持参すること。(写真のない場合は受験できません。)

令和3年度岡山県教育委員会職員(埋蔵文化財発掘調査員)採用候補者選考試験第1次試験受験票

受験番号	
(ふりがな)	性別
氏 名	
昭和・平成 年 月 日生(歳)	

- 試験日時：令和2年8月2日(日)
9:15~15:05
- 試験場：岡山県庁分庁舎(旧三光荘)
(岡山市中区古京町1-7-36)
TEL(086)226-7568(試験当日連絡先)
- 持参品
受験票、時計(携帯電話は代用不可)、筆記用具、昼食のほか、考古学に関する実務試験にはデバイダー、三角定規(大・小)、真弧、コンパス、キャリパーなどの実測道具

※ 一般教養試験(択一)では、シャープペンシルは使用できません。

【 試験日程 】

- 9:15~9:25 受験注意
- 9:25~11:10 一般教養試験(択一)
- 11:25~13:00 専門試験
- 14:00~15:05 実務試験

(受験票の裏面)

(貼付例)

切手

□□□□□□□□

(受験票の表面)

はがきの表面(切手の面)に貼り付ける。

(受験票の裏面)

はがきの裏面に貼り付ける。

事 務 連 絡
令和2年6月12日

関 係 各 位

石川県教育委員会事務局庶務課長
(公 印 省 略)

石川県教育委員会事務局職員（埋蔵文化財専門調査員）の募集について

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび、当教育委員会では、標記の採用選考試験を別添案内により実施することとなりました。

つきましては、大学で考古学等を履修された方や遺跡の発掘調査に従事した経験のある方など、幅広くご案内くださるようお願い申し上げます。

令和2年度石川県教育委員会事務局職員(埋蔵文化財専門調査員)採用選考試験案内

令和2年6月1日

石川県教育委員会

受付期間 令和2年6月1日(月)～令和2年7月9日(木) (7月9日までの消印有効)

第1次試験日 令和2年7月26日(日)

令和2年度石川県教育委員会事務局職員(埋蔵文化財専門調査員)採用選考試験を次のとおり行います。

1 職種、採用予定人員及び職務内容

職種	採用予定人員	職務内容
埋蔵文化財専門調査員	若干名	教育委員会事務局文化財課、埋蔵文化財センター、金沢城調査研究所などにおける埋蔵文化財の発掘調査、調査研究及び文化財の保存・活用などに関する業務

2 受験資格

(1) 年齢、学歴及び要件

昭和56年4月2日以降に生まれた者で、次のいずれかに該当する者

ア 大学又は大学院において、考古学又はこれに類する専門課程を履修して、卒業・修了した者又は採用予定日までに卒業・修了見込みの者

イ 大学又は大学院において、歴史学を履修して卒業・修了した者又は採用予定日までに卒業・修了見込みの者で、かつ、遺跡の発掘調査に従事した経験がある者

ウ 上記以外の者で、これと同等の専門知識を有し、遺跡の発掘調査に従事した経験があり、かつ、発掘調査報告書等の執筆実績がある者

(2) 上記(1)にかかわらず、次のいずれかに該当する者は受験できません。

ア 日本の国籍を有しない者

イ 地方公務員法第16条に規定する次の欠格条項に該当する者

(ア) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

(イ) 石川県職員として懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない者

(ウ) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

3 試験の日時、場所及び合格発表

区分	日時	場所	合格発表
第1次試験	令和2年7月26日(日) 〔午前9時30分から 午後4時15分頃まで〕	石川県文教会館 (石川県金沢市尾山町10-5)	令和2年8月下旬に石川県教育委員会事務局文化財課前に掲示するほか、合格者に通知します。
第2次試験	令和2年9月上旬の予定ですが、詳細は第1次試験合格通知に併せて連絡します。		令和2年10月上旬に石川県教育委員会事務局文化財課前に掲示するほか、第2次試験受験者に可否を通知します。

4 申込方法

申込書の請求	(1) 申込書は、石川県教育委員会事務局文化財課において配布します。 (当課のホームページからダウンロードすることもできます。) (2) 申込書を郵便で請求する場合は、封筒の表に「埋蔵文化財専門調査員採用選考申込書請求」と朱書きし、 <u>返信用封筒</u> (140円分の切手を貼った角形2号の封筒にご自分の郵便番号・住所・氏名を明記したもの)を同封のうえ、石川県教育委員会事務局文化財課あて請求してください。
--------	--

申込書提出先	石川県教育委員会事務局文化財課 〒920-8575 石川県金沢市鞍月1-1 (石川県庁行政庁舎17階)
申込みの方法	(1) 申込書に必要な事項を記入して、石川県教育委員会事務局文化財課へ提出してください。 (2) 申込書には、最近6か月以内に撮影した写真(縦5cm、横4cm、上半身、脱帽、正面像のもの)を所定の箇所に貼ってください。 (3) 郵送する場合は、<u>受験票に宛先を明記し、必ず63円切手を貼ってください。</u>封筒の表に「<u>埋蔵文化財専門調査員採用選考申込み</u>」と朱書きして、石川県教育委員会事務局文化財課あて簡易書留で郵送してください。

5 受付期間

令和2年6月1日(月)から令和2年7月9日(木)まで

- (1) 持参の場合の受付事務は、午前9時から午後5時45分まで行います。ただし、土曜日、日曜日及び祝祭日は、受付を行いません。
- (2) 郵送の場合は、7月9日(木)までの消印のあるものについて受け付けます。
応募締切後、7月16日(木)までに受験票を送付します。7月16日(木)までに受験票が到着しない場合は、必ず問い合わせてください。

6 試験の方法

区分	試験種目	配点	内 容
第1次試験	教養試験 (120分)	20点	公務員として必要な一般的知識及び能力について、大学卒業程度の択一式による筆記試験を行います。(40題)
	専門試験 (120分)	40点	職務の遂行に必要な専門的知識及び能力並びに課題に対する理解度、思考力及び文章による表現力について、記述式及び論述式による筆記試験を行います。
	実技試験 (90分)	40点	職務の遂行に必要な専門的知識及び能力について、遺物(小形の土器)の実測図作成による実技試験を行います。 ※土器の実測図作成に必要な実測用具一式(筆記用具を含む。)を持参してください。
第2次試験	第1次試験合格者に対して、次により行います。		
	面接試験	200点	主として人物について、個別面接により試験を行います。
	適性検査	—	職務遂行に必要な素質及び適性について検査を行います。
受験資格等の調査			受験資格の有無、申込書記載事項の真否等について調査します。

(注1) 一定の基準に達しない試験種目がある場合は、他の成績にかかわらず不合格となります。

(注2) 最終合格者は、第1次試験及び第2次試験の成績を総合して決定します。

7 合格から採用まで

合格者は、原則として令和3年4月1日に採用されます。ただし、「2 受験資格」を満たさない場合は採用される資格を失います。

8 試験結果の開示

この試験結果については、石川県個人情報保護条例第23条第1項の規定により、次のとおり口頭で開示を請求することができます。

試験	開示請求できる者	開示内容	開示期間	開示場所
第1次試験	第1次試験不合格者	当該試験の種目別得点、その合計点及び総合順位	当該試験の合格発表の日から起算して1か月間 (県の休日を除く日の午前9時から午後5時まで)	石川県教育委員会事務局庶務課 (金沢市鞍月1丁目1番地)
第2次試験	第2次試験不合格者			

(注1) 必要持参書類・・・受験票又は自動車運転免許証、旅券など官公署の発行する写真貼付の証明書

(注2) 電話、はがき等による請求及び本人以外の請求はできません。

9 給与等の待遇

(1) 初任給

給料月額＋地域手当		
初任給	5年目	10年目
約 188,000 円	約 225,000 円	約 271,800 円

(注) この額は、令和2年4月採用の大学新卒者のもので、金沢市内で勤務した場合の地域手当を加算した額になっています。今後、人事委員会勧告に基づき改定されることがあります。
また、学校卒業後、職務経験等一定の経歴がある場合は、所定の金額が加算されます。

(2) 諸手当

期末手当、勤勉手当、扶養手当、通勤手当、住居手当、時間外勤務手当等が、それぞれの支給要件に応じて支給されます。

(3) 勤務時間

原則として、午前8時30分から午後5時15分までとなっています。

(4) 休日

原則として、土曜日、日曜日、祝日法による休日及び年末年始が休みとなります。

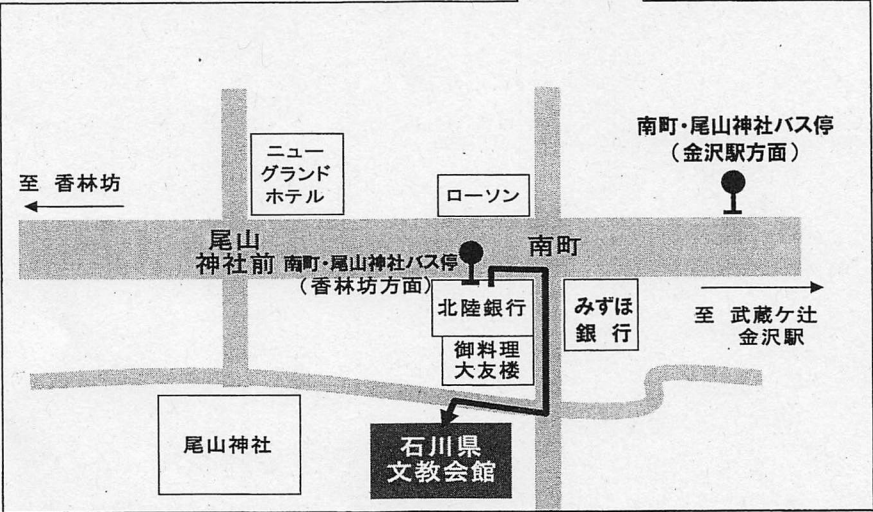
(5) 休暇

年次有給休暇（年間20日、採用1年目は15日）のほか、夏期休暇等の特別休暇があります。

(6) 福利厚生

健康の維持・増進のための各種健康診断、各種の給付・貸付事業などを行う共済制度及び互助会制度等があります。

試験会場案内図



● 交通アクセス

・金沢駅からお越しの方
金沢駅より香林坊方面行のバスにて
「南町・尾山神社」下車、徒歩2分。

・小松空港からお越しの方
小松空港より金沢市内経由バスにて
「香林坊」下車、所要約50分（「香林坊」より徒歩10分）

この試験の詳細については、石川県教育委員会事務局にお問い合わせください。

〒920-8575 金沢市鞍月1丁目1番地（石川県庁行政庁舎17階）

石川県教育委員会事務局文化財課

TEL (076) 225-1842 FAX (076) 225-1843 Email bunkazai@pref.ishikawa.lg.jp

令和2年度石川県教育委員会事務局職員(埋蔵文化財専門調査員)採用選考試験申込書

※受付年月日		※受験番号			
ふりがな					
1 氏 名					
2 性 別	男 ・ 女				
3 生年月日	昭和・平成	年	月	日生	(令和3.4.1現在 歳)
4 日本国籍の有無	有 ・ 無				
5 現住所	〒 (TEL - -) (携帯電話 - -)				
6 合格通知先 (現住所と同じ場合は同上と記入してください。)	〒 (TEL - -) (携帯電話 - -)				
写真(令和2年 月撮影)					
(1) 写真は白黒、カラーどちらでもよい (2) 写真の全裏面に糊をつけてこの欄に貼付すること (3) 写真は上半身、脱帽、正面像とし、縦5cm×横4cmで出願前6か月以内に撮影したものであること					
7 学歴 (最終学歴と高等学校以後の学歴を順に記入してください。予備校を除く)					
学 校	学部(学類)・研究科	学科(コース)・専攻	所在地(市区町村名まで)	修 学 状 況	
最終学歴			都道 市区 府県 町村	H 年 月入学	年 卒業 月 卒業見込 中 退 在学中
その前			都道 市区 府県 町村	H 年 月入学	H 年 卒業 月 中 退
その前			都道 市区 府県 町村	H 年 月入学	H 年 卒業 月 中 退
高等学校			都道 市区 府県 町村	H 年 月入学	H 年 卒業 月 中 退
8 職歴 (自家営業を含め、今までの職歴を記入してください。職歴がない場合は斜線を引いてください。)					
勤 務 先 (部課名まで)	職 名 ・ 勤 務 内 容	所 在 地 (番地まで詳しく)		在 職 期 間	
現在の勤務先				年 月から	
その前				年 月から 年 月まで	
その前				年 月から 年 月まで	
9 免許、資格等 (運転免許等保有する資格等のほか、取得見込みを含めて記入してください。)					
名 称	段 級 位 等	取得(見込)年月		発 行 者	
		年 月 取得 取得見込			
		年 月 取得 取得見込			
		年 月 取得 取得見込			
		年 月 取得 取得見込			
		年 月 取得 取得見込			
私は、令和2年度石川県教育委員会事務局職員(埋蔵文化財専門調査員)採用選考試験を受験したいので申し込みます。 なお、私は試験案内に掲げてある受験資格をすべて満たしており、また、この申込書のすべての記載事項に相違ありません。					
令和 年 月 日 氏 名				(自署のこと)	

記入上の注意 1 ※印欄(受付年月日及び受験番号)を除き、黒インク又は黒ボールペンで丁寧に記入してください。

2 数字は算用数字を用いてください。

3 合格通知等は、「6 合格通知先」へ行います。

4 裏面についても記載してください。

※受験番号	
-------	--

10 発掘調査従事歴（今までに従事した行政発掘や学術発掘について新しい順に記入してください。）

従事期間	都道府県・市町村名及び遺跡名	調査機関名	従事の種類	業務内容
H○.○.○ ～ R○.○.○	【記入例】 ○○県○○市 ○○○○○○遺跡	○○県教育委員会、 ○○県埋蔵文化財センター、 ○○大学考古学研究室 等	調査員、 補助調査員、 作業員 等	調査指示、遺構掘削、実測測量、撮影記録 等
～				
～				
～				
～				
～				
～				
～				

11 発掘調査報告書等執筆歴（今までに執筆した発掘調査報告書や考古学関係の論文について新しい順に記入してください。）

報告書名又は論文名	発行機関名	発行年月日	執筆部分及び内容等
【記入例】 ○○○○○遺跡発掘調査報告書 等	○○県教育委員会、 ○○県埋蔵文化財センター、 ○○大学考古学研究室 等	平成○○年○月○○日	編集、全部執筆、 部分執筆 第○章第○項 ○○時代の○○ 等

12 卒業（修士）論文題目（大学（院）で執筆した卒業（修士）論文について記入してください。）

区 分	論 文 題 目
【記入例】 卒業論文	

記入上の注意

- ※印欄（受験番号）を除き、黒インク又は黒ボールペンで丁寧に記入してください。
- 数字は算用数字を用いてください。
- 欄が不足する場合は、本用紙をコピーして使用してください。

石川県教育委員会事務局職員
(埋蔵文化財専門調査員)採用選考試験

受 験 票

※受験番号	
氏 名	

受験心得

- 1 試験当日この受験票を持参してください。
- 2 筆記用具(鉛筆、消しゴム等)及び実技試験で使用する実測用具を持参してください。
- 3 試験終了後はこの受験票を持ち帰ってください。
- 4 昼食を持参してください。

試 験 日	令和2年7月26日(日)
集 合 時 間	午前9時10分(着席)
試 験 場	石川県金沢市尾山町10-5 石川県文教会館

----- (切りとらないでください。) -----

郵便はがき

63円切手
貼 付

--	--	--	--	--	--	--

(住所)

(同居先)

様方

様

〒920-8575 石川県金沢市鞍月1丁目1番地
石川県教育委員会事務局文化財課
電話(076)-225-1842

(注) 63円切手を貼り、宛先を記入してください。
申込書類を直接文化財課へ提出される場合は
切手を貼る必要はありません。

----- (切りとらないでください。) -----